

授業科目名	南房総の歴史と未来	担当教員	◎恵美須文枝、下睦子、 松丸直美、古市一雄
選択	開講年次：1年後期	単位：1単位	授業形態：講義 15時間

【授業概要】

学生が学ぶ地域の背景や教養知識を高めることによって如何に地域の活性化や住民の健康や QOL (Quality Of Life) に貢献することができるかについて考察する。学生には、地域を知る機会をつくり、共に意見交換し、地域社会を理解するため研究する。

【授業目的・目標】

南房総の歴史、文化、地理、資源、そして地域の特色を知ることによって地域との連携と健康や福祉、長寿に貢献するための基盤を構築する。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

[01] 科目オリエンテーション・南房総の地域特性	(恵美須・古市)
[02] 地域活動参加準備	(恵美須・下・松丸・古市)
[03] 地域活動参加準備	(恵美須・下・松丸・古市)
[04] 地域活動参加	(恵美須・下・松丸・古市)
[05] 地域活動参加	(恵美須・下・松丸・古市)
[06] 地域活動参加	(恵美須・下・松丸・古市)
[07] 地域活動参加の振り返りとまとめ	(恵美須・下・松丸・古市)
[08] 地域活動参加の振り返りとまとめ	(恵美須・下・松丸・古市)

【教科書】

特に指定しない。

【参考書】

古市一雄著(2017) 鴨川発 南房総発見伝

【評価方法・評価基準】

授業出席状況、地域活動へのコミットメントの状況について、成績の 50%を考慮する。授業終了時に提出するレポートの成績について、残り 50%の成績として総合成績に反映する。

【講義のために必要な事前・事後学習】

- ・地域活動に必要な指定の資料を必ず事前に読むことを活動参加の条件とする。
- ・地域活動参加時には、その状況を写真等による記録とすること、また、経過中に作成した資料等がある場合は、その1部を必ず提出する。

【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅶ. 国際的視野の育成と地域貢献能力、Ⅵ. ヘルスプロモーションと予防に関する知識と実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

毎回の授業態度や実際の地域での活動参加について、随時、状況に沿って指導助言を行い学生の考えを確認しながら学習を進める。

【備考】